

市では一人でも多くの皆さんから、オリンピック・パラリンピックやドイツに関心を持っていただくため、誰でも登録可能な「上越市ホストタウンサポーター」を募集し、その取り組みを「ホストタウンサポーター通信」でお知らせしています。

また、さらに深く関わりたい人は、実際に合宿中のドイツチームのサポートや交流、ドイツ文化を広めるための企画・運営を行う「サポーターズアクション」に参加し、活動しています。

第1回サポーターズアクション「ドイツトランポリンチーム合宿サポート隊」

東京で開催される世界トランポリン競技選手権大会に出場するため、11月19日から25日の間、ドイツチームが合宿に訪れました。初めてのサポーターズアクションに8人のホストタウンサポーターが参加し、会場の飾り付けや公開練習での来場者の誘導を行い、合宿をサポートしました。また、ドイツ選手との記念撮影やお土産の交換も行いました。



詳しい活動内容や応募はこちらから



(市ホームページQRコード)

ホストタウンサポーター

おだけ

大嶽 里恵子さんにお話しをお聞きしました



◀ドイツ選手と記念撮影
(大嶽さん:前列右から2番目)

サポーターになったきっかけは？

平成3年頃から市内の国際交流事業にボランティアとして関わってきました。上越市が今回ドイツチームのホストタウンになったことを知り、市内でならサポーターの活動ができると思い登録しました。ドイツに友人がおり、関心があったこともきっかけの一つですね。

どんな活動をしましたか？

初めての活動は11月に合宿に来たトランポリンチームの合宿のお手伝いでした。公開練習が行われた11月23日の午前に、私を含め4人のサポーターで受付や会場の案内を行いました。サポーターの1人は鎌倉からの参加者でとても驚きました。

楽しかったことは何ですか？

選手に声を掛け、簡単なドイツ語で話をすることができました。少しでも会話ができてとても楽しかったです。

今後どんな活動をしてみたいですか？

初めてのサポーターの活動は、新しい人と知り合えたり、ドイツ選手と話したりできてとても楽しいものでした。今後の活動ではもっと選手に近い仕事もしてみたいと思いました。

2019年

1・2月…ユニバーサル・ラン(スポーツ義足体験)



4月…ドイツパラリンピック柔道チームの合宿受け入れ

6月…東京2020オリンピック聖火リレーの実施自治体に決定

7月…東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた「デイカウントダウンin上越市」の実施

8月…国際交流員が着任
ドイツパラリンピック柔道チームの事前キャンプに関する覚書締結

10月…上越市ホストタウンサポーターの募集開始

越後・謙信SAKEまつり2019でドイツ料理のお店を出店

11月…ドイツ文化トークショー、ドイツ料理教室、ボッチャ体験会の開催
ドイツトランポリンチームの合宿受け入れ